東福保育園　　１歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	・色を認識して楽しむ

子どもの姿	・遊びの中でも色の名前を話している。
「問い」を考える	・水の色の変化に気づきどのような反応をするのか
活動をデザインする	・透明な水の色が変化する様子を楽しむことができるようにする。
環境をデザインする	・いろんな色の草花を用意する。 ・ビニール袋、すり鉢、すりこぎ棒、水を用意する。
小グループを構成する	・少人数で活動を行うことで、一人ひとりのことばや仕草から子どもたちの気持ちを汲み取ることができるようにする。
振り返り	・実際に行ってビニール袋を使った色水づくりは、水の中に入っている花を子どもたちが潰せず子どもたちにとっては難しいと感じた。すり鉢等も用意していたのですりこぎ棒を使った色水作りに切り替える。子どもの様子に応じてビニール袋に入れて揉んで楽しむ子、すり鉢を使える子に対応していくことが大切だと思った。 ・花を見て色の名前を言う子どもが多かった。目で見て変化を感じることができるため、子どもたちも楽しむことができた。視覚からの情報は大切であると改めて感じた。初めての色水づくりに躊躇する子もいたので繰り返し行う中で一緒に楽しんでいきたい。また、子どもの様子を担任間で確認することができたので今後につなげていきたい。

2025年　　７月　　18日（金）

子どもの言葉・姿	写真
～草花を見て～ （Nくん）あか！ （Rちゃん）あお！ぴんく！ （Fくん）花についていた葉っぱを指さし、みどり！ ～保育士がビニール袋で色水を作って見せる～ （Fくん）水を入れようとすると、「しろ、水」 （Fくん）水が赤に変わると「赤なった」 （Rくん）手を伸ばし水に触れようとする。 ～子どもたちも色水作りをする～ （Rくん）出来上がった色水をカップに移すと中をじっと見て嬉しそうな表情を浮かべる。 （Rちゃん・Nくん）色のついた水をじっくり眺め２人で「乾杯」と挨拶し飲むまねをする。 （Fくん）カップに移すと水の色が赤に変わったことに気づき「先生、赤なったよ」と知らせる。 （Rくん）みんなで乾杯すると「あじさい味」と話す。 （Sくん）いちごだった、と保育士に知らせる。 （Nくん）自分と同じ青い色水の友だちを見つけ、指さしで同じだと伝える。 ～すり鉢を使って色水を作る～ （Fくん）オレンジなった （Rくん）色水が出来上がると「らっしゃい」と言う。 （Rちゃん）Rくんの姿を見て「いーしゃいませ」と真似る。 保育士や友だちとジュース屋さんごっこへと発展する。	